



たんぽぽぐみ



3月は室内遊びに指先を使うものを多く取り入れました。その一つが粘土です。どうやって遊ぶのか、どんなものが作れるのか、子ども達は説明されなくても自分の感覚で遊び始めていました。保育者と一緒に捏ねたり丸めたりして遊んでいるうちに、子ども達も少しずつ自分なりの物を作るようになってきました。



ひも通しをしました。初めてやる子は保育者と一緒にやり方を確認しました。中には最初から一人でビーズを通して子もいました。ひもが長くてなかなか難しいこともありますが、一度始めると集中して遊んでいます。



室内に模造紙を広げて絵を描きました。紙の上に座ってみたり、寝そべって描いてみたりと思思い思いに楽しんでいました。途中からはシールも貼ってみました。



☆進級に向けて☆

食事用のエプロンを自分でつけてみたり、自分でズボンを穿たりと、色んなことを少しずつ子ども達で取り組めるように働きかけています。保育者の働きかけに応えるように。子ども達は一人で出来ることが増えたり、自己主張が強くなったりと成長を見せてくれました。4月から、いよいよすみれ組です。まだピンときていない子も多いですが、新しいクラスでも楽しい毎日が過ごせますよう祈っています。